

令和5年度 若あゆ体験活動持ち物・準備・留意事項一覧

2023年4月1日現在

活動によって持ち物や準備が異なります。学校での確認と子どもたちへの周知をお願いします。

- * 記載内容は最低限必要な量を記載しています。
- * 個人で準備するものを忘れた場合の予備を学校でご準備ください。
- * 冬季・外での活動には防寒着が必要な場合があります。
- * 活動時には「水筒」、屋外での活動には「帽子」を個人の持ち物に入れてください。
- * 体験活動後に「振り返り」を行うので、「筆記用具」を個人の持ち物に入れてください。

	個人での用意及び準備	学校での用意及び準備	備考
小石のクラフト	<ul style="list-style-type: none"> ・ビニール袋 2枚 ・新聞紙1日分 ・カップ ・ぞうきん1枚 《・持っている人はポスカ》 	<ul style="list-style-type: none"> ・ホットボンド(7mm)の芯1人2本(透明のもの) ・ゼリータイプ瞬間接着剤(20mL程度)2本 ・ポスカ(学校にあるもの(新品の場合すぐに使えるようにしておく)で、4人で1セットあるとよい) ・アクリル絵の具(使用する場合) 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動のはじめに河原で素材を採集。 ・アクリル絵の具も使用可能。希望する場合は若あゆに相談。筆、水入れは若あゆのものを利用可能。
小枝と木の実のクラフト	<ul style="list-style-type: none"> ・自分で採集した小枝や木の实など ・若あゆで採集した小枝や木の实を入れるビニール袋 ・作品を持ち帰る袋または箱 ・夏場は虫よけスプレー ・カップ ・麻ひも(使用したい人) ・手芸用ワイヤー(使用したい人) ・安全ピン(ブローチを作る人用) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ホットボンド(7mm)の芯1人2本(透明のもの) 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動のはじめに若あゆ周辺で素材を採集。 ・作品づくりに「麻ひも」や「手芸用ワイヤー」を使用する事も可能。
自然の染め物	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴム手袋 ・ぞうきん1枚 ・軍手 ・染める物(木綿のハンカチ・Tシャツ・手ぬぐい・ハンドタオルなど2~3枚) ※バスタオル等、大きなもの不可 ※染める物は必ず洗濯し、のりをおとすること 	<ul style="list-style-type: none"> ・たわし ・クリームクレンザー ・輪ゴム一箱(太さの違う2種類あるとよい) ・カリウムみょうばん500g ・ライター類 ・新聞紙1日分 ・ゴミ袋 	<ul style="list-style-type: none"> ・薪を2束注文(教材注文表:様式6) ・みょうばんと薪は、2コマ活動や染める種類によって数量が変わるので若あゆに相談。 ・染料は希望がなければマリーゴールド、玉ねぎの皮を使用。 ・時季によっては、若あゆ周辺の自然を散策しながら染料に使う素材を採集。
つるの変身(リース・かご)	<ul style="list-style-type: none"> ・軍手 ・長袖、長ズボンの着用が望ましい(河川敷に素材をとりに行くため) ・大きめのビニール袋または45Lのゴミ袋 ・カップ ・装飾したいもの 	<ul style="list-style-type: none"> ・ホットボンド(7mm)の芯1人1本(透明のもの) 	<ul style="list-style-type: none"> ・12月~2月の期間限定の活動。
岩絵の具	<ul style="list-style-type: none"> ・長ズボンの着用が望ましい(石を割るため) ・新聞紙1日分 ・ティッシュペーパー ・ぞうきん1枚 ・ビニール袋3枚 ・カップ ・絵の具を持ち帰る場合には入れ物 	<ul style="list-style-type: none"> ・ニカワ液(100cc)1本 ・八つ切り画用紙(白・黒)1/4に切ったもの(白と黒それぞれを4人で各1枚) 	<ul style="list-style-type: none"> ・近くの河原に行き、活動で使う石を拾う。【注意事項:ハンマー使用】
陶芸	<ul style="list-style-type: none"> ・ぞうきん2枚 ＜余った粘土を持ち帰りたい場合＞ ・ビニール袋 	<ul style="list-style-type: none"> ・「信楽粘土」1人500g(2コマ活動で大きな作品を作る場合は1kg) 	<ul style="list-style-type: none"> ・乾燥後、焼成するので引渡しまでに約1~2か月必要。
おもしろ笛	<ul style="list-style-type: none"> ・ぞうきん2枚 ＜余った粘土を持ち帰りたい場合＞ ・ビニール袋 	<ul style="list-style-type: none"> ・「信楽粘土」1人500g 	<ul style="list-style-type: none"> ・乾燥後、焼成するので引渡しまでに約1~2か月必要。
オカリナ	<ul style="list-style-type: none"> ・ぞうきん1枚 	<ul style="list-style-type: none"> ・「信楽粘土」1人500g 	<ul style="list-style-type: none"> ・乾燥後、焼成するので引渡しまでに約1~2か月必要。
手作り楽器(竹笛)	<ul style="list-style-type: none"> ・長ズボンの着用が望ましい(なた、のこぎり使用のため) ・油性ネームペン 	<ul style="list-style-type: none"> ・ゼリータイプ瞬間接着剤(3g入り)15人で4本 ・ホットボンド(7mm)の芯10人で1本(透明のもの) 	<ul style="list-style-type: none"> ・演奏したい曲を考えてくるとよい。【注意事項:のこぎり・なた・小刀など使用】

	個人での用意及び準備	学校での用意及び準備	備考
竹のおもちゃ (弓矢)	<ul style="list-style-type: none"> ・長ズボンの着用が望ましい(なた、のこぎり使用のため) ・油性ネームペン ・はさみ ・<装飾したい場合> ・ビニールテープ 	<ul style="list-style-type: none"> ・弓のつる(直径1.5mm程度)1人2m ・ビニールテープ5人で1本 	【注意事項:のこぎり・なた・小刀など使用】
竹のおもちゃ (竹とんぼ)	<ul style="list-style-type: none"> ・長ズボンの着用が望ましい(なた、のこぎり使用のため) ・油性ネームペン 	<ul style="list-style-type: none"> ・竹ぐし(18cm、直径3mm)1人3本 	【注意事項:のこぎり・なた・小刀など使用】
竹製万華鏡	<ul style="list-style-type: none"> ・長ズボンの着用が望ましい(のこぎり使用のため) ・はさみ ・ビーズなどの飾り(1~3mmのものを多く) ・ペットボトル1.5L~2L(底部分)(炭酸は不可。底にできるだけ凹凸があるもの) ・セロハンテープ ・油性ネームペン 	<ul style="list-style-type: none"> ・塩(えん)ビミラー 21cm×21cm ・塩(えん)ビプレート 10cm×10cm ・ビニールテープ10人で1本(様々な色) ・すきまテープ ・予備のペットボトル1.5L~2L数個(底部分) 	【注意事項:カッター、のこぎり使用】 ・特にペットボトルについては注意。
オイルワンド 万華鏡	<ul style="list-style-type: none"> ・はさみ ・ビーズなどの飾り(1~3mmのものを多く)(口径18mm試験管の1/3以上の量)(水に溶けるビーズ・スパンコールを除く) ・セロハンテープ ・ぞうきん1枚 ・油性ネームペン 	<ul style="list-style-type: none"> ・塩(えん)ビミラー 21cm×21cm ・口径18mm試験管人数分 ・栓(試験管の口をふさぐもの) ・四つ切工作用紙2人で1枚 ・PVA洗濯のり1本 ・ビニールテープ5人で1本(様々な色) 	<ul style="list-style-type: none"> ・5mm以上の大きいビーズは、2~3個が望ましい。 【注意事項:カッター使用】
和風	<ul style="list-style-type: none"> ・木工用ボンド ・はさみ ・30cm定規 ・新聞紙1日分 ・絵の具セット(2コマ活動のみ) ・つまようじ 1本 	<ul style="list-style-type: none"> ・教材については若あゆみに相談 	<ul style="list-style-type: none"> ・1コマ活動の場合は、事前作業(絵を描く、紙を切る)があるので、要相談(作業資料を送ります。)
組木細工	<ul style="list-style-type: none"> ・筆記用具 ・長ズボンの着用が望ましい(のこぎり使用のため) 	<ul style="list-style-type: none"> ・木片 1人あたり40mm×40mm×359mm×1本 	<ul style="list-style-type: none"> ・木片については、若あゆみに相談。 【注意事項:のこぎり、のみ使用】
織物	<ul style="list-style-type: none"> ・毛糸1人2~3色(極太か並太) ・はさみ 	<ul style="list-style-type: none"> ・縦糸(たこ糸7号又は8号)、1人5m 	<ul style="list-style-type: none"> ・毛糸の他に「わら」での活動可。若あゆみに相談。「わら」の場合は毛糸は不要だが、飾りとホットボンドの芯が必要。
焼き杉	<ul style="list-style-type: none"> ・長ズボンの着用が望ましい(のこぎり使用のため) ・ぞうきん1枚 ・新聞紙2枚 ・軍手 ・木の枝や実など ・木工用ボンド 	<ul style="list-style-type: none"> ・のじ板(杉) (1人分20×15cm 厚さ1~2cm) ・卓上カセットコンロ用ガスボンベ3本 ・45Lゴミ袋 ・ポスカ1組 ・ホットボンドの芯(7mm)2人で1本(透明のもの) 	<ul style="list-style-type: none"> ・のじ板はホームセンターで購入可能。
七宝焼き	<ul style="list-style-type: none"> ・ポケットティッシュ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ゼリータイプ瞬間接着剤15人で3g入りを1本 ・紙やすり1人分(3×3cm)240番 	<ul style="list-style-type: none"> ・教材の注文(教材注文表:様式6) 【注意事項:やけど(窯800℃)】
ファーブル (陸上昆虫編)	<ul style="list-style-type: none"> ・カッパ 《・持っている人は虫かご》 		<ul style="list-style-type: none"> ・活動の中で観察した生き物は、キャッチアンドリリースで戻す。(持ち帰ることは不可。) ・6月~10月(9月頃までの活動を推奨。) (季節により採集できる生物が異なる。)
ファーブル (水生生物編)	<ul style="list-style-type: none"> ・水に濡れてもよい服装(水着、短パン) ・水に入る時の靴 ・カッパ ・ペットボトル等でとる道具を工夫してきて可 ・足ふき用タオル 《・持っている人は虫かご》 		<ul style="list-style-type: none"> ・活動の中で観察した生き物は、キャッチアンドリリースで戻す。(持ち帰ることは不可。) ・安全面からビーチサンダルは不可。 ・4月~10月(9月頃までの活動を推奨。) (季節により採集できる生物が異なる。)
フィールド ウォッチング	<ul style="list-style-type: none"> ・長袖・長ズボンの着用が望ましい(虫さされ防止のため) ・タオル ・カッパ ・軍手 		
バード ウォッチング	<ul style="list-style-type: none"> ・タオル ・カッパ 《・持っている人は双眼鏡(倍率7・8倍。首からさげられるとよい)》 《・持っている人は鳥の図鑑》 	<ul style="list-style-type: none"> 《・学校にあれば双眼鏡(倍率7・8倍)》 《・学校にあれば鳥の図鑑》 	<ul style="list-style-type: none"> ・10月~5月の期間限定の活動。

	個人での用意及び準備	学校での用意及び準備	備考
スター ウォッチング			・所要時間は、1クラス30分～40分 (クラス半分ならば15～20分) ・星の見え方は、季節によって異なる。 ・キャンプファイヤー・キャンドルファイヤーと スターウォッチングを同日に組み合わせるこ とは活動時間の関係上、実施が難しいこと もあり。
手作りカメラ	・はさみ ・30cm定規 ・1L牛乳パック ・筆記用具	・黒い画用紙八つ切1人1枚 ・黒いビニールテープ1人1本 ・方眼工作用紙の黒の四つ切り1人1枚 ・虫眼鏡(焦点距離12cm程度) ・感光紙A4(コピーアート)4枚程度 ・布ガムテープ10人で1本	・虫眼鏡、コピーアートは若あゆに相談。 ・牛乳パックはつぶさずに持ってくる。 ・強い日差しが必要なため、冬季には不向 き。 【注意事項:カッター使用】
ペットボトル ロケット	・同じ種類のペットボトル2本 (くびれのない炭酸飲料用500mL) ・ビニールテープ1本 ・開いた1Lの牛乳パック2枚 ・はさみ ・油性ネームペン ・カップ	・予備のペットボトル数本 ・予備の開いた1Lの牛乳パック数枚	・小雨のときはカッパを着て風っこ広場で飛ば す。 ・荒天時のときはホールで飛ばす場合があ る。
岩石採集	・長ズボンの着用が望ましい(石を割るため) ・カッパ ・ぞうきん1枚	・速乾性木工用ボンド班分 ・A4板目紙 ・A4ラベルシート人数分(カットしていないも の) (ジョインテック社OAラベルマルチプリンタイ プ同等品) 《・学校にあれば図鑑》	【注意事項:ハンマーを使用】
ネイチャー ゲーム	・筆記用具 ・パンダナ ・カッパ		・雨天時も館内で活動が可能。 ・パンダナが用意できない場合は、若あゆに 相談
食農体験			・時季によって農作業の内容、活動の内容に より持ち物、準備等が異なる。詳しくは、学校 担当指導主事に問い合わせ。
もちつき (雑煮)	・エプロン ・パンダナなど髪をおおう物 ・マスク ・お椀 ・はし ・食器用ふきん ・軍手 ・レジャーシート	・先生の身じたくは子どもと同じ ・ゴミ袋1枚 ・ライター類(クラス 1本) ・食器用洗剤(クラス 1本) ・薬用手洗い用液体石鹸(クラス 1本) ・クリームクレンザー (クラス 1本) ・スポンジ (クラス 3個) ・たわし類(クラス 3個) ・新聞紙2日分 ・全長40cm以上のゴム手袋 (数については要相談) ・未使用の軍手 (数については要相談) ・使い捨てポリエチレンビニール手袋 (もちをちぎる人数分) ・もち米(10人で1kg) ・めんつゆ * 食中毒防止のため、2週間前から健康観 察を行う。 * もち米を持参する場合は前日に水につけ ておく。	・教材(食材)の注文は教材注文表(様式6) でも可能。 ・薪を5束注文(教材注文表:様式6) ※学年全体で実施する場合は薪を1クラスに つき5束注文。 ・人数が増えたり学年全体で実施したりする 場合は要相談。 ・もち米は若あゆで提供できるので要相談。 ・11月～2月の期間限定の活動。
わら細工 (ぞうり)	・はさみ	・日本手ぬぐい又はさらし (1人80cm×34cm程度のもの) ・荒縄2分5厘1巻き(1人分約5m) ・鼻緒用の布の予備	・2分5厘は、縄の太さの単位。
わら細工 (リース)	・はさみ ・持ち帰り用の袋(大きめビニール袋等) ・装飾したいもの	・麻ひも(3mm)1人2m ・輪ゴム 1人2つ <飾り付けをする場合> ・ホットボンド(7mm)の芯1人1本(透明のも の)	※「わら」は若あゆで提供。

	個人での用意及び準備	学校での用意及び準備	備考
うどん	<ul style="list-style-type: none"> ・エプロン ・バンダナなど髪をおおう物 ・マスク ・食器用ふきん 	<ul style="list-style-type: none"> ・先生の身じたくは子どもと同じ ・縦500mm×横360mm×厚さ0.08mm程度のビニール袋を班で1枚 ・薬用手洗い用液体石鹼1本 ・台ふき用ふきん班の数 ・班編成(1班6～8人)をしておく ・食器用洗剤1本 ・ゴミ袋 ・うどん粉 ・めんつゆ ・長ネギ ・油あげ 	<ul style="list-style-type: none"> ・教材(うどん粉・つゆ等)の注文は、教材注文表(様式6)でも可能。 ・人数は36人6班まで。 ・塩は若あゆで提供。 ・ビニール袋については若あゆに相談。 ・長ねぎは時期によって若あゆで提供できるので相談。
郷土のおやつ (石垣だんご)	<ul style="list-style-type: none"> ・エプロン ・バンダナなど髪をおおう物 ・マスク ・食器用ふきん 	<ul style="list-style-type: none"> ・先生の身じたくは子どもと同じ ・台ふき用ふきん班の数 ・薬用手洗い用液体石鹼1本 ・班編成(1班6～7人)をしておく ・食器用洗剤1本 ・ゴミ袋 ・小麦粉 ・ベーキングパウダー ・さつまいも 	<ul style="list-style-type: none"> ・教材(食材)の注文は教材注文表(様式6)でも可能。 ・小麦粉、さつまいもは時期により若あゆで提供できるので要相談。 ・塩は若あゆで提供。 ・人数は36人6班まで。
	<p><野外炊事場で行う場合追加されるもの></p> <ul style="list-style-type: none"> ・食器(皿) ・軍手 	<p><野外炊事場で行う場合追加されるもの></p> <ul style="list-style-type: none"> ・クリームクレンザー1本 ・たわし班の数 ・スポンジ班の数 ・ライター類 ・新聞紙1日分 	<p><野外炊事場で行う場合追加されるもの></p> <ul style="list-style-type: none"> ・3班で薪を1束注文(教材注文表:様式6)
郷土のおやつ (まんじゅう)	<ul style="list-style-type: none"> ・エプロン ・バンダナなど髪をおおう物 ・マスク ・食器用ふきん 	<ul style="list-style-type: none"> ・先生の身じたくは子どもと同じ ・台ふき用ふきん班の数 ・薬用手洗い用液体石鹼1本 ・班編成(1班6～7人)をしておく ・食器用洗剤1本 ・ゴミ袋 ・小麦粉 ・ベーキングパウダー ・あん ・砂糖 	<ul style="list-style-type: none"> ・教材(食材)の注文は教材注文表(様式6)でも可能。 ・小麦粉は時期により若あゆで提供できるので若あゆに相談。 人数は36人6班まで
※古民家園を使用 の場合は24人 までに限る	<p><野外炊事場で行う場合追加されるもの></p> <ul style="list-style-type: none"> ・食器(皿) ・軍手 	<p><野外炊事場で行う場合追加されるもの></p> <ul style="list-style-type: none"> ・クリームクレンザー1本 ・たわし班の数 ・スポンジ班の数 ・ライター類 ・新聞紙1日分 	<p><野外炊事場で行う場合追加されるもの></p> <ul style="list-style-type: none"> ・3班で薪を1束注文(教材注文表:様式6)
	<p><古民家園を使用の場合追加されるもの></p> <ul style="list-style-type: none"> ・食器(皿) ・軍手 	<p><古民家園を使用の場合追加されるもの></p> <ul style="list-style-type: none"> ・たわし班の数 ・スポンジ班の数 ・ぞうきん班の数 ・班編成(1班 6～8人)をしておく 	<p><古民家園を使用の場合追加されるもの></p> <ul style="list-style-type: none"> ・薪を2束注文(教材注文表:様式6) ・人数は24人3班まで ・自然の村公園内にある古民家園(旧青柳寺庫裡)で昔の雰囲気味わいながら活動することが可能。 ※使用する場合、若あゆに相談

	個人での用意及び準備	学校での用意及び準備	備考
だんご * 古民家園を使用の場合は24人までに限る	<ul style="list-style-type: none"> ・エプロン ・バンダナなど髪をおおう物 ・マスク ・食器用ふきん ・ようじ 	<ul style="list-style-type: none"> ・先生の身じたくは子どもと同じ ・台ふき用ふきん班の数 ・薬用手洗い用液体石鹼1本 ・班編成(1班6～7人)をしておく ・食器用洗剤1本 ・ゴミ袋 ＜きな粉づくりを行う場合＞ ・白の模造紙4枚 ・上新粉 ・味付け(あん、きな粉、しょうゆ、砂糖) 	<ul style="list-style-type: none"> ・教材(上新粉、味付け等)の注文は教材注文表(様式6)でも可能。 ・人数は36人6班まで。 ・上新粉は時期により若あゆで提供できるので若あゆに相談。 ・味つけについては砂糖醤油・きな粉・餡から選ぶことが可能。
	<野外炊事場で行う場合追加されるもの> <ul style="list-style-type: none"> ・食器(皿) ・軍手 	<野外炊事場で行う場合追加されるもの> <ul style="list-style-type: none"> ・クリームクレンザー1本 ・たわし班の数 ・スポンジ班の数 ・ライター類 ・新聞紙1日分 	<野外炊事場で行う場合追加されるもの> <ul style="list-style-type: none"> ・3班で薪を1束注文(教材注文表:様式6)
	<古民家園を使用の場合追加されるもの> <ul style="list-style-type: none"> ・食器(皿) ・軍手 	<古民家園を使用の場合追加されるもの> <ul style="list-style-type: none"> ・たわし班の数 ・スポンジ班の数 ・ぞうきん班の数 ・班編成(1班6～8人)をしておく 	<古民家園を使用の場合追加されるもの> <ul style="list-style-type: none"> ・薪を2束注文(教材注文表:様式6) ・人数は24人3班まで。 ・自然の村公園内にある古民家園(旧青柳寺庫裡)で昔の雰囲気味わいながら活動することが可能。 ※使用する場合、若あゆに相談
大豆の変身(とうふ)	<ul style="list-style-type: none"> ・エプロン ・バンダナなど髪をおおう物 ・マスク ・食器用ふきん ・ゴミ袋 	<ul style="list-style-type: none"> ・先生の身じたくは子どもと同じ ・台ふき用ふきん班の数 ・薬用手洗い用液体石鹼1本 ・食器用洗剤 ・にがり1班につき60mL程度 ・大豆1班につき300g ・班編成(1班6～7人)をしておく。 ・ゴミ袋 *大豆は一晩水につけておく必要あり。 ・めんつゆ 	<ul style="list-style-type: none"> ・教材(つゆ)の注文は、教材注文表(様式6)でも可能。 ・大豆は時期により若あゆで提供できるので若あゆに相談。 ・にがりについては若あゆに相談。 ・人数は28人4班まで。
茶道	<ul style="list-style-type: none"> ・ふきん用タオル ・白いソックス(足袋の代わり) ※秋の古民家園利用では、暖かい服装が必要	<ul style="list-style-type: none"> ・抹茶40g程度1缶 ・干菓子(1人1つ) ・懐紙人数分 ・ふきん用タオル5枚 	<古民家園使用の場合> <ul style="list-style-type: none"> ・自然の村公園内にある古民家園(旧青柳寺庫裡)で昔の雰囲気味わいながら活動することが可能。 ※12月～3月は古民家園の利用はできない ※使用する場合、若あゆに相談
里山のくらし	<ul style="list-style-type: none"> ・汚れてもよい服 ・長袖・長ズボンの着用が望ましい(なた、のこぎり使用のため) ・軍手 <ドラム缶風呂に入る場合> <ul style="list-style-type: none"> ・水着 ・バスタオル等 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校に持ち帰るための竹酢液用ペットボトル500ml×2本 ・炭を持ち帰るための45Lビニール袋2枚 	<ul style="list-style-type: none"> ・薪を2束注文(教材注文表:様式6) ・炭は一晩冷まして翌日取り出す。日帰り、宿泊最終日に活動を設定した場合、その後の日程については学校担当と相談。 【注意事項:のこぎり・なたなど使用】 ・ねらいに応じて、ドラム缶風呂体験も可能。 ・ドラム缶風呂については若あゆに相談。ドラム缶風呂を行う場合には薪を3束追加注文(教材注文表:様式6)
こうぞから和紙	<ul style="list-style-type: none"> ・ぞうきん4枚 ・クリアファイル2枚 ・カッパ 	<ul style="list-style-type: none"> ・クリームクレンザー2本 ・たわし類3個 ・炭酸ナトリウム500g *炭酸水素ナトリウムではないので注意。 	<ul style="list-style-type: none"> ・薪を4束注文(教材注文表:様式6) ・11月～3月の期間限定の活動。

	個人での用意及び準備	学校での用意及び準備	備考
大風	・長ズボンの着用が望ましい (なた、のこぎり使用のため)	・風糸(太さ10号1.5mm以上)2巻 ・障子紙(90cm巾)1巻 ・結束バンド(15cm)100本以上 ・瓶入りのポスターカラー赤・緑 ・墨汁 ・太い筆またはハケ ・鉛筆 ・でんぶんのり(ヤマトのり等)	・左記準備物は「1間風」用。 ・事前の準備として、大風に描く題字2字を考え、模造紙1枚に1文字ずつ大きく下書きをする。 【注意事項:なた・のこぎり使用】
大山こま	・髪の毛の長い児童生徒は安全のため髪の毛を結わく。	・材料の木(コマ台用と芯用) ・太字ポスカ 〈大ごまの場合〉 ・さらし(綿の布)…1人分155cm×2本	・材料は若あゆみに相談。 ・教材注文の際はコマのサイズ(大・小)を若あゆみに伝える。 ・「大こま」の活動では、こまの紐は布地を使って縄をなう要領でつくるのが可能。2コマ活動として行うことも可能。(中学生限定) 【注意事項:電動ドリル、旋盤使用】
野草の生け花	・ペットボトル(ウーロン茶などの2Lの四角いもの) ・ビニール袋(植物採集用) ・筆記用具 ・ぞうきん ・新聞紙1日分 ・カッパ ・油性ネームペン	・ゴミ袋 ・作品名札用画用紙(八つ切り)4人で1枚	
絵手紙	・絵筆と習字の小筆 ・ぞうきん ・ポケットティッシュ ・新聞紙2～3枚 ・絵の具セット(パレット、水入れ) ・画材(描きたいもの) (自然のものが好ましい、キャラクター不可、写真不可)	・墨汁1本 ・半紙1人1/2枚 ・はがき1人4枚か画用紙八つ切り1人1枚 ・落款印を作成する場合、リノリウム版または消しゴム1人1つ	・画用紙は八つ切りを1/4に切る。(はがきくらいのもので、白を1人4枚) ・岩絵の具の活動とつなげて、2コマ活動として行うことも可能。
縄文のくらし		・「とうろう粘土」1人250g ・新聞紙1日分 〈「食」あり〉 ・サランラップ1本 ・薬用手洗い用液体石鹸	・薪を4束注文(教材注文表:様式6) ・活動内容については若あゆみに相談。 ・乾燥後、焼成するので、引渡しまでに約1～2か月程度必要。
石器	・長ズボンの着用が望ましい (石を割るため) ・軍手 ・採集した石を入れるビニール袋等 ・カッパ	・麻ひも(太さ3mm)1人3m	・活動の中で河原で素材を採集。
縄文土器	・ぞうきん2枚	・「テラコッタ粘土」1人1kg	・乾燥後、焼成するので、引渡しまでに約1～2か月程度必要。
勾玉	・ぞうきん1枚 ・冬季は気温が下がり、作業がしづらくなるため、軍手があるとよい。	・滑石(かつせき) 1個 ・布やすり(80番) 1枚 ・紙やすり(240番) 1枚 ・水やすり(600番) 1枚 ・麻ひも(太さ3mm)1人1m	
マウンテンバイク	・運動できる服装(長ズボン(裾が細いもの)) ・手袋または軍手 ・ぞうきん ・カッパまたはウィンドブレーカー(セパレートタイプ) ・着替え ・ヘルメットを着用するので髪は下のほうで結わく。	・先生の服装等は子どもと同じ	・不安なく自転車に乗れることが条件。 ・ケガ防止の為、長ズボン・手袋を着用。 ・カッパの長さは腰までのもの(ロングタイプの場合はタイヤ・ギア等に巻き込まれる恐れがあり危険なため) ・雨天の場合は危険度が高くなるため、途中で活動が中止になることがある。
ウォールクライミング	・運動できる服装(長ズボン) ・学校で使う上履き、または底が薄い靴。 ・髪の毛の長い児童生徒は安全のため髪の毛を結わく。	・先生の服装等は子どもと同じ	

	個人での用意及び準備	学校での用意及び準備	備考
城山 ハイキング	<ul style="list-style-type: none"> ・運動できる服装(虫さされ・けが防止のため長そで長ズボン) ・軍手 ・タオル ・カップ ※荷物はリュックで	<ul style="list-style-type: none"> ・携帯電話(連絡がとれるもの) ・予備の飲用水 ・救急セットクラス1つ ・トイレットペーパー1巻 	<ul style="list-style-type: none"> ・事前に職員(学校)による下見が必要。 ・7月～10月は蜂対策として、黒の服装は避けるとよい。 ・3時間30分を基本とした体験活動。山頂で昼食をとる場合は4時間30分必要。昼食の注文については若あゆに相談。 ◎出発前には水筒の中身の量を確認。夏季は特にこまめな水分補給が必要。
オリエン テーリング	<ul style="list-style-type: none"> ・運動に適した服装と靴 ・タオル ・カップ 	<ul style="list-style-type: none"> ・解答用紙と地図を必要枚数(共有キャビネットから印刷) ・班に1つ時計があるとよい ＜オリジナル問題で実施する場合＞ ・自校問題用紙と解答用紙 <p>先生方の配置図の提出をお願いします</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・事前に職員(学校)による下見、危険箇所への配置が必要。 ・畑、内水面試験場には入らないよう事前指導をする。 ・やり方については、若あゆと相談。 ・Aコース・Bコース(中学生向き)あり。
グラウンド ゴルフ	<ul style="list-style-type: none"> ・運動に適した服装と靴 ・タオル ・カップ 		<ul style="list-style-type: none"> ・風っ子広場での別の活動がある場合は不可。
ショートテニス	<ul style="list-style-type: none"> ・運動に適した服装 ・タオル 		
ディスクゴルフ	<ul style="list-style-type: none"> ・運動に適した服装と靴 ・タオル ・カップ 		
フィッシング	<ul style="list-style-type: none"> ・長袖・長ズボン(虫さされ・けが防止のため) ・タオル ・カップ ・虫除けスプレー 	<ul style="list-style-type: none"> ・えさ代 小:200円(2～3名程度) 大:500円 を用意し、当日引率の先生が売店に支払う。 ・入漁料:中学生1人400円、小学生無料。 	<ul style="list-style-type: none"> ・上大島売店の場所が分からない場合は、事前に若あゆに相談。 ・11～3月の活動は要相談。
野外炊事 (カレー) (豚汁)	<ul style="list-style-type: none"> ・エプロン ・バンダナなど髪をおおう物 ・マスク ・食器用ふきん ・軍手(火起こし係・ご飯係) ・レジャーシート ・髪の毛の長い児童生徒は髪の毛を結わく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・先生の身じたくは子どもと同じ 【クラスで使うもの】各1ずつ ・ゴミ袋 ・ライター類 ・食器用洗剤 ・薬用手洗い用液体石鹸 ・クリームクレンザー ・金だわし 【班で使うもの】 ・台ふき用ふきん1枚 ・たわし類2班で1個 ・スポンジ1個 ・新聞紙1日分 ・あらかじめ食材・食器係(班で2～3人)火おこし係(班で2～3人)ごはん係(クラスで2～3人)の役割分担が必要。 <p>野外炊事配置図の提出をお願いします。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・食材と薪(各班1束)の注文(教材注文表:様式5) ・同時利用は200人以下が望ましい。 ・1班の人数は、5～7人。 ・「野外炊事マニュアル～若あゆで行う野外炊事～」(共有キャビネット内)を事前指導で活用する。 ※火おこし係、ごはん係はナイロン製の服は注意が必要 ・準備・食事・片付けを含めて3時間30分の活動。
キャンプ ファイヤー	<ul style="list-style-type: none"> ・スタンツ等準備品 	<ul style="list-style-type: none"> ・点火用トーチ等(120cm以上で竹以外の木製のもの) ・ライター類 ・新聞紙1日分 	<ul style="list-style-type: none"> ・教材(ファイヤー用薪)の注文(教材注文表:様式6) ・若あゆ備品の使用については要相談。 ・キャンプファイヤーの火の始末等あり。 ・キャンプファイヤーを行う際は、日の入り時刻を参考にしてプログラムを計画するとよい。
キャンドル ファイヤー	<ul style="list-style-type: none"> ・スタンツ等準備品 	<ul style="list-style-type: none"> ・ろうそく(40本程度) ・アルミカップ(ろうが床に落ちない工夫を) ・ライター類 	<ul style="list-style-type: none"> ・ろうそくを注文する場合(教材注文表:様式6) ・若あゆ備品の使用については要相談。 ・キャンドルファイヤーの燭台には36本のろうそくを立てる事ができません。